

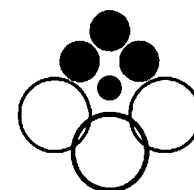
創立80周年



法人 桐生倶楽部社員名簿

平成10年8月1日現在

創立80周年



PHF

観桐生倶楽部社員名簿

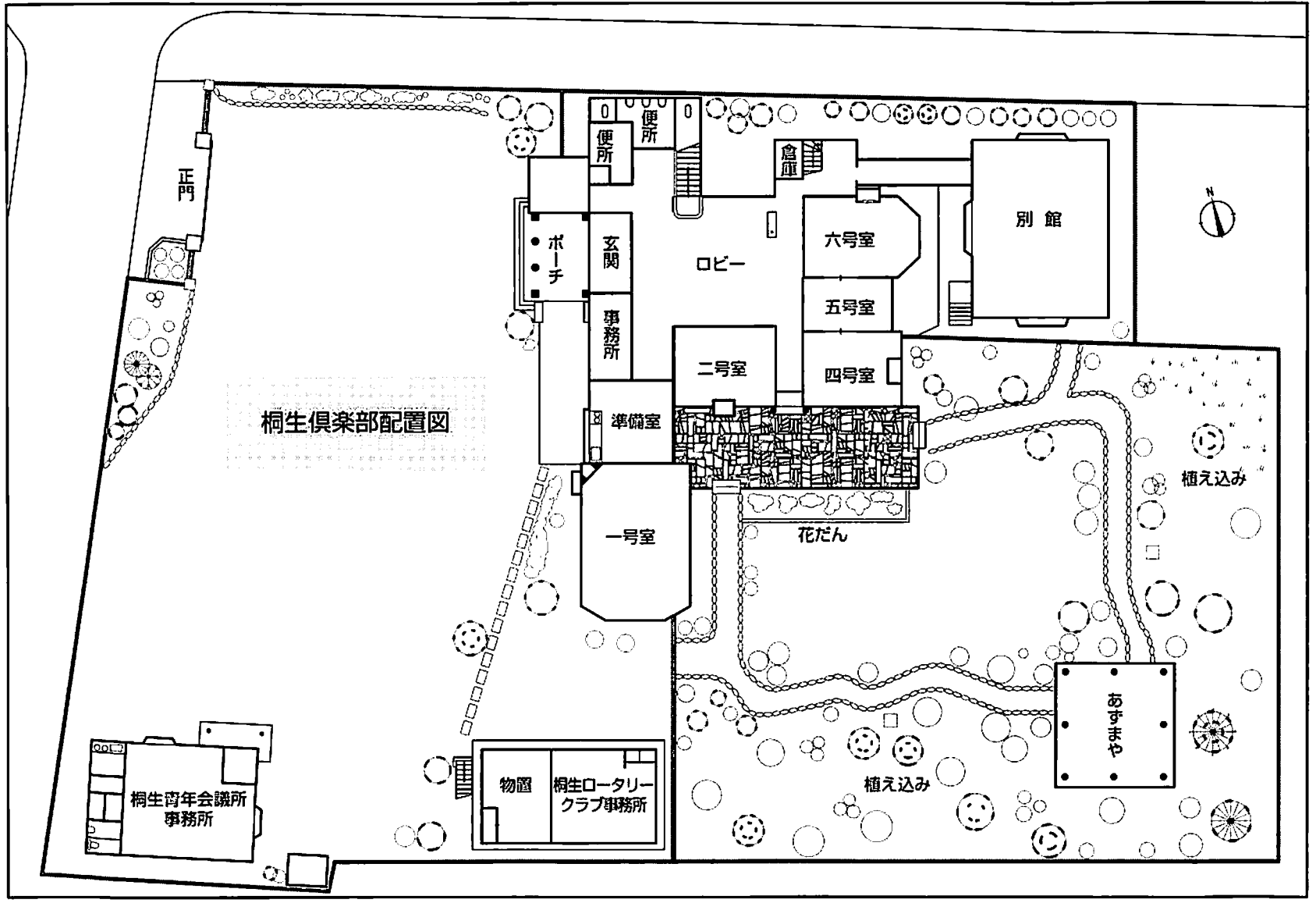
平成10年8月1日現在



桐生倶楽部俯瞰



桐生倶楽部正面



桐生倶楽部配置図

正門

便所

ホーチ

玄関

事務所

準備室

一号室

ロビー

二号室

六号室

五号室

四号室

別館

花だん

植え込み

桐生青年会議所
事務所

物置

桐生ロータリー
クラブ事務所

植え込み

時計

目次

桐生倶楽部全景

同配置図

あいさつ

「創立80周年を迎えて」 第10代理事長 塚越 平人 1

役員名簿..... 2

委員会構成・趣味の部会 2

社員名簿 3



倶楽部精神を明示したシャンデリア	43
定 款	44
内 規	46
貸室料金・使用規定	48
桐生懇話会について	49
年 表	50
名簿作成にご協賛いただいた企業芳名	67



創立80周年を迎えて

第10代理事長 塚越平人

私たちのふるさとの近代化は、真に民間の力によってもたらされました。その礎を築いた桐生懇話会が母体となって大正七年、桐生倶楽部は産声を上げました。以来、変革する時代に対応しつつ発展しながら、ここに八十年を迎えることができましたこと、誠に喜びにたえません。

当時から、桐生の茶の間として地元を代表するさまざまな識者たちが集い、また、客間として、日本の政界や文壇に名を連ねる多くの人びとを迎え入れてきたことは、ご存じのとおりであります。

いま、八十年という風雪に耐えたこの会館を前にして、改めてこれを築き上げ、育て上げてきたふるさとの先覚者の、格調の高さ、感性の豊かさを思わずにはいられません。

このたび八十年記念の社員名簿をまとめるにあたりまして、これもひとえに社員のみなさまのお陰と、深く感謝いたします。顔ぶれを拝見いたしますに、いずれの方も得難い知恵、経験を兼ね備えており、大きな力を感じます。それがとりもなおさず、郷上の発展とともに歩んできた倶楽部の役割の重さでもあるのでしょうか。通過点のひとつではありますが、伝統の節目に理事長という重責にあることに、身の引き締まる思いがいたします。新しい世紀に向け、ともに力強く歩んでいこうではありませんか。ぜひとも、ご協力をお願いいたします。

役員名簿 (平成9年～10年度)

理事長	塚越平人	理事	野田友治郎	理事	森寿作
副理事長	小池久雄	"	五十嵐健雄	"	山口正夫
"	飯山清治	"	佐藤富三	"	赤石清安
会計	関口全之	"	岸田英作	監事	吉野一郎
"	矢野昭	"	木島清	"	北川洋
理事	藤江敏雄	"	岸芳正		
"	清水信次	"	木村隆夫		

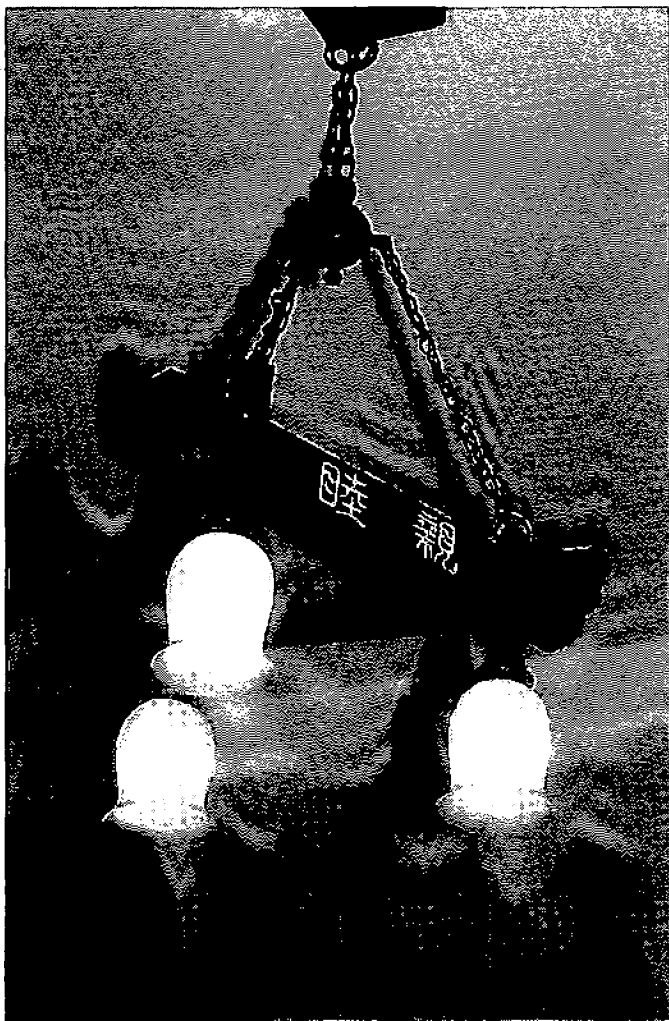
委員会構成 平成9年～10年度

委員会名	担当理事	委員長	副委員長	委員長
行事	野田 五十嵐 赤石	森	山口	尾沢、川口、岸(稔)、栗原、小堀、高橋(貞)、田島(英)、富永、中里、蛭間(利)、福島、森口、八木橋、坂本、北川(洋)、米田、阿部(光)、宮路(秀)、池田、片柳、樋口、宮路(由)、牛腸、運、笠原、河内、園田(徳)、岡部(信)、坪井(良)、小林(康)、佐々木(裕)、田村(忠)、出口、水越、高松
文化活動	岸 木村		藤江(敏)	
会報	小池	小池	木村	坪野(恵)・吉成
営繕	木島	清水	佐藤	宮路(秀)・保倉
総務	小池	飯山	岸田	

文化活動委員会内 趣味の部会

部会名	部会長	副部会長	担当理事
美術部会	保倉	須賀	佐藤(富)・岸(芳)
懇話会	藤井(龍)	山鹿	木島・赤石
俳句部会	久保田(裕)	本田	清水(信)・森(寿)
麻雀部会	八木橋	松枝	藤江(敏)・岸田・岸(芳)
囲碁部会	野田	吉成	小池・野田

ゴルフ部会	片柳	森田	五十嵐(健)・関口
将棋部会	平野(平)	野田	飯山(清)・野田
歩く会	木島	藤井(龍)	小池・木島
ピアノ部会	金井(利)	五十嵐(健)	五十嵐(健)
写真部会	森口	金子(福)	木村(隆)・塚越(平)
音楽鑑賞部会	小堀	藤井(龍)	矢野・山口(正)・木島



PHF

倶楽部精神を明示したシャンデリア

一階ロビーの天井から鎖で吊るされたシャンデリア。ともすると見落とされがちだが、三本の腕木には桐生倶楽部の精神というべき三つの詞が書かれてある。

平和 (PEACE) P

幸福 (HAPPINESS) H

親睦 (FRIENDSHIP) F

創立当初から存在していたといわれるシャンデリアだから、いらい80年間、ずっとこのロビーにあって創立の本義を訴えつづけてきたことになる。

“繁栄による平和と幸福、を願った故・松下幸之助氏（松下電器産業の創業者）が、戦後、PHI運動を提唱・実践されたことはよく知られている。

それに先立つこと、この考えと軌を一にした標語を、倶楽部運営の基本に据えた先輩の識見はおおいに自質してしかるべきではなかろうか。

新定款全文

社団法人桐生倶楽部定款 (新)

第 1 章 名 称

第1条 本倶楽部は社団法人桐生倶楽部と称す

第 2 章 目 的

第2条 本倶楽部は社員相互の知識を交換し、親睦を敦ふし公益に関する事業を攻究し之が遂行を期するを以って目的とす

第3条 本倶楽部は前条の目的を達する為、下の事業を行う

1. 学術講演会懇話会を開くこと
2. 名士を招待し又は其談話を聴取すること
3. 慈善的演芸会を催すこと
4. 図書を備えて縦覧に供すること
5. 其他本倶楽部の目的を達する必要な事項

第4条 本倶楽部の事業を行なう方法に付いては理事会の決議を以って別に之を定む

第 3 章 事 務 所

第5条 本倶楽部は事務所を群馬県桐生市仲町2丁目9番36号に置く

第 4 章 資 産

第6条 本倶楽部の資産は寄附金品社員の会費事業及び財産により生ずる収入を以って成る

第7条 本倶楽部の資産は理事之を管理し国債証券又は确实なる有価証券を買入れ若しくは銀行に預金して其利殖を図るものとす

第8条 本倶楽部の経営費は資産より生ずる収益、社員の会費並びに使途指定の寄附金を以って支弁す但し臨時に要する費用は理事会の決議を以って之を定む

第 5 章 社 員

第9条 本倶楽部の社員の種類次の如し

正社員

名誉社員

第10条 正社員たらんと欲するものは社員2名以上の紹介を以って申込むべし前項の場合に於て其許否は理事会の決議によりて之を定む

第11条 新たに正社員となるものは理事会の決議を経た金額を入会金として納付すべきものとす

第12条 正社員は会費として毎月理事会の決議を経た金額を納付すべきものとす

第13条 名誉社員は学識名望あるもの若しくは本倶楽部の為特に尽力せられたるものより理事会に於て之を推薦す

第14条 社員にして本倶楽部の名誉を汚し又は其義務を履行せざるものは総会の決議を以て除名すること得

第15条 社員の既納金は退社又は除名其他如何なる場合に於ても之を返還せざるものとす

第 6 章 役員・職員

第16条 本倶楽部に理事18名、監事2名を置く

第17条 理事中より理事長1名、副理事長2名を互選する

理事長は本倶楽部を代表し一切の業務を総括するものとす

理事長は事故あるときは副理事長代って行ふものとす

第18条 理事及び監事は社員総会に於て選任す若し其行為に不都合あるか又は其任務に堪えずと認むるときは社員総会に於て之を解任することを得

第19条 理事は名誉職とす

第20条 役員任期は2ケ年とす但し再選することを得

補欠の選任は前任者の残任期に止む

欠員あるも事務に差支なき限りは改任期迄選挙を延期するを得、任期の満了によって退任した役員は新たに選挙された役員が就任するまでの間はなお役員職務を行ふものとす

第21条 本倶楽部に必要な職員は理事長之を任免す

第 7 章 総会及び理事会

第22条 本倶楽部は毎年1月社員総会を開く但し下記の場合は臨時総会を開くものとす

1. 理事会に於て必要と認めるとき

1. 社員の5分の1以上より会議の目的たる事項を示して請求ありたるとき総会の決議は社員の2分の1以上出席の上過半数に依り之を決議す

第23条 理事会は必要に応じ理事長之を招集し理事2分の1以上出席の上過半数を以て之を決定す

第 8 章 会 計

第24条 本倶楽部の会計年度は毎年1月1日に始まり12月31日に終る

第25条 本倶楽部の収支決算は監事の監査を受けた上社員総会の承認を経るものとす

附 則

第26条 本定款の改正は総会の決議を必要とす本則に定めなきものにして本倶楽部の目的を実施する必要な事項は理事会の決議を経て之を行ふ

桐生倶楽部内規

第 1 章 運 営 規 定

第 1 条 会計担当理事

倶楽部の会計を処理する為に理事の中より 2 名の会計担当理事を置く。

第 2 条 当番理事

各月毎に 2 名の当番理事を設ける。当番理事は輪番制とし夫々その月の理事会、月例会開催の準備をし、又倶楽部の庶務を監督する。

第 3 条 委員会

(1) 本倶楽部に下記の委員会を設置する。

- A 文化活動委員会
- B 行事委員会
- C 営繕委員会
- D 会報委員会
- E 特設委員会

(2) 各委員会は夫々次の事業を分担する。

A 文化活動委員会

各種趣味の部会、歩く会、懇話会、文化祭等の文化・レクリエーションに関する各種事業

B 行事委員会

クリスマスパーティー、新年互礼会、納涼会、ガーデンパーティー等の行事

C 営繕委員会

会館（建物、設備）の修理・管理

D 会報委員会

会報の発行、倶楽部のPR

E 特設委員会

理事長が特に必要と認めた場合に理事会の議を経て設置する

(3) 委員は理事及び一般社員の中より理事長が委嘱する。委員会には委員の互選により委員長 1 名、副委員長 1 名を置く。文化活動委員会所属の各部会にも必要に応じて部会員の互選により部会長 1 名、副部会長 1 名を置く。

(4) 委員の任期は役員の任期に準ずる。

(5) 委員会は委員長が必要と認めた場合、随時開催する。委員会の必要とする経費は特別のものを除き原則として倶楽部の本会計からは負担しない。

第 2 章 慶弔規定

第4条 社員の弔事、災害等に際しては下記の通りとする。

(1) 社員及び配偶者が死亡した場合は花環1本を贈る（但し倶楽部に特に貢献のあった名誉社員、理事等に対しては理事会で協議の上別途考慮する）

(2) 社員が火災其の他不慮の災害に遭遇した場合には見舞金を贈る
其の額については正副理事長及び会計担当理事で協議の上決定する。

第5条 職員の慶弔災害に際しては下記の通りとする。

(1) 職員が在職中に結婚した場合は祝金を贈る

(2) 職員が在職中本人又は其の配偶者が出産した場合は祝金を贈る

(3) 職員が在職中死亡した場合は花環1本と葬祭費を贈る

(4) 職員が1カ月以上にわたる傷病にかかった場合は見舞金を贈る

(5) 職員が同居家族（実父母、配偶者、及び子女）が死亡した場合は花環1本と香典を贈る

(6) 職員が火災其の他不慮の災害に遭遇した場合は見舞金を贈る

以上(1)から(5)までの金額については正副理事長及び会計担当理事で協議の上決定する。

第6条 従業員の休日は下記の通り。

(1) 毎月4日間（内2日は日曜日、2日週日）

(2) 8月15日・16日

(3) 12月30日～31日・1月1～3日（但し互社会に支障のないように勤務する）

第7条 毎年1回4月に昇給を行う。

第8条 毎年7月及び12月に賞与を支給する。

附 則

この内規は54年3月8日より実施するものとし、その改訂は理事会に於て行うものとする。

貸室料金及び定員数

室名	定員	半 日	9時~17時	17時~21時	備 考
大広間	100名	7,600円	14,000円	9,000円	
1号室	30名	4,100円	6,400円	5,400円	
2号室	15名	3,400円	5,200円	4,100円	食事 できません
4号室	7名	4,000円	6,400円	5,400円	
5号室	7名	1,600円	2,300円	1,800円	
6号室	15名	3,400円	5,200円	4,100円	
別 館	20名+20名	10,000円	15,000円	12,000円	食事・たばこ できません

- テラス/20名(食事、喫茶等集会の場合) 2,800円
- あずまや/20名(食事、喫茶等集会の場合) 1,800円
- 厨 房/1,600円 ●庭 園/一 般 9,000円
社 員 7,200円
定期使用者 5,300円

使用規定

会館の使用規定は下記のようになっております。

1. 社員は本倶楽部会館を無料で随時御自由に共同使用出来ます。
但し、ロビー以外の部屋を使用する際は事務職員の指示を受けて下さい。又、社員は家族及び知人を誘引することが出来ますが、社員1名につき5名以上を誘引することは御遠慮下さい。
2. 社員であつても特定の日時を予め定めて使用する場合は、使用料を納入して頂きます。
3. 社員外の者が本館を使用するには社員の紹介及び理事者の承任を要し、且つ臨時会費(使用料)を納入する規定になつております。

以上の規定のように、会館は社員が使うことが原則です。

御自分の応接間と同じように、友人を誘って、談話の場に使って頂いたり、たまには御家族をつれて新緑の美しい庭園を眺めながら、テラスやあずまやで、お好きなものを出前で頼んで食事でもしたり、色々に御利用頂けたら倶楽部会館も本望だろつと思つます。

繰り返しますが、倶楽部会館はあく迄社員のものであり、社員が規定の範囲内で使う場合は無料です。

桐生懇話会について

社団法人桐生倶楽部の前身は、明治33年(1900)9月に設立された桐生懇話会である。

そのころ、株式会社四十銀行が館林から桐生へ本店を移し、頭取に森宗作、専務に大沢福太郎(新宿の織物製造業)が就任、さらに総支配人として東京高等商業学校出身の秋田宗四郎を迎え、銀行業務の刷新と桐生の振興を図ろうとしていた。

※四十銀行は幾多の変遷を経て現在の第一勧銀となった。

また、幕末以来桐生の経済界の王座を占めていた佐羽家が没落、町民は第二の佐羽家の出現を望んでいた時でもあった。当時38歳の若手実業家森宗作が、その期待に応えた。森宗作は「郷土の発展は、やがて自己の発展である」を生涯の信条とした人である。

森宗作を指導者として、大沢福太郎、秋田宗四郎等は、桐生町及び近在の有志を集めて一つの団体を作り、力を併せて桐生町の発展を図ることが肝要と考え、書上文左衛門はじめ有力者40名を集めて、桐生懇話会を発足させたのである。

会の名称も趣旨もクラブ風の親睦団体であったが、懇話会が町の振興発展のために残した功績は実に大きなものであった。その主なものを次に挙げる。

- 一、桐生商業工業案内の編纂・出版
- 一、桐生停車場改築を日本鉄道株式会社に交渉
- 一、桐生郵便局内に電話設置を逓信大臣に請願
- 一、渡良瀬水力電気株式会社設立のための調査研究

大正4年1月の桐生懇話会において、「会は土地の有力者で組織されているが、まだ一部の人に限られている。また会合の場所も不定。時代の進展を考えた場合、更に広く町民に呼びかけ会員を増強し、法的に裏付けのある社交倶楽部的な団体にすべきである」という意見がまとまった。

翌大正5年6月の総会で桐生懇話会は解散し、社団法人桐生倶楽部を設立することを決した。桐生懇話会は桐生倶楽部へ発展的解消するまで16年間であったが、桐生にとって実に貴重な存在であった。

□ 桐生倶楽部年表

上毛新聞社の「年表ぐんま」を参考にした。
右欄文字は桐生市関係事項

理事長	倶楽部の歩み	年代	社会の動き
創 業 時 代	桐生倶楽部創設のことが決まる 調査委員15名選任	大正4(1915)年 1.14	対華21カ条要求(1月) 大正天皇即位(11月) 第1回全国中等学校野球大会 【流行歌】〈ゴンドラの歌〉〈恋はやさし〉
	森宗作5000円寄附 5名の常任実行委員を決める	大正5(1916)年 6.初旬 6.14	憲政会結成(10月) 桐生高等染色学校開校 天満宮開帳 婦人公論創刊
	内務大臣・文部大臣に社団法人桐生倶楽部設立を申請	大正6(1917)年 9.15	日本海軍地中海出動(6月) 桐生中学校開校 蚕糸業界の功労者町田菊次郎没 上毛モスリン製織部女工スト 足尾線桐生一問藤間開通 中島飛行機製作所設立 【流行語】〈きょうは帝劇 あすは三越〉 【歌謡曲】〈コロッケの唄〉〈さすらいの唄〉
	社団法人桐生倶楽部設立許可 第1回社員総会 社員175名 外に特別社員28名 賛助社員20名 理事長金子竹太郎 副理事長前原悠一郎 清水巖と工事請負契約 社団法人桐生倶楽部設立登記 会館敷地1589坪8合3勺を購入登記	大正7(1918)年 9.12 9.29 10.3 10.5 10.20	シベリア出兵 米騒動起こる 桐生工業会創立 桐生高等女学校県立移管 中島飛行機工場製作の飛行機テスト飛行に成功 スペイン風邪大流行、死者多数 【流行語】〈ピリケン内閣〉〈女一揆〉 【歌謡曲】〈ディアボロの唄〉〈女心の唄〉
	会館上棟式 永井源平を書記に採用 会館内外工事完成 会館にて初めて社員総会開く	大正8(1919)年 1.19 12.24 12.29	スペイン風邪大流行つづく 不況で各地にストライキきり 野口英世黄熱病・病原体発見 桐生染色KK創立 県発表の県内自動車総数19台

金 子 時 代			節米のため県職員は麦食をすると発表 群馬紡績会社に初の労働組合誕生 前橋出身の詩人平井晩村没 【流行語】〈デモクラシー〉〈サボる〉 【流行歌】〈バイノバイ節〉〈浜千鳥〉
	内規、使用規定を定める 株式会社桐葉軒開業 桐生懇和会解散 第1回月次会開く 電話755番開通 専任理事7名きめる 正門両袖垣完成 構内電話4個設置	大正9(1920)年 1.14 1.20 2.14 5.14 9.11 10.9 11.10 12.27	国連に正式加入 尼港事件(3月) 不況のおおりで桐生織物休止あいつぐ 日本最初のメーデー 第1回国勢調査 人口7,796万人 市日七曜制採用(桐生) 浅間山大爆発 シベリア出兵中の高崎連隊兵士帰還 新聞の文章口語体となる 【歌謡曲】〈ゴンドラの唄〉〈叱られて〉
	互礼午餐会 市制施行祝賀会 若槻礼次郎米館 第1回学芸講演会 借入金2万5千円借り替えの件で実行委員10名決める 桐生倶楽部徽章設定 東方壁と屋根の修繕工事 三越呉服店寄贈の緞帳取付 「桐生倶楽部概要」「桐生倶楽部絵葉書」を社員に配布	大正10(1921)年 1.1 4.1 4.21 5.25 7.27 7.31 8.8 8.16 11.21	桐生市制施行 前原良太郎市長 皇太子欧州巡遊 桐生中学校県立移管 須永好、強戸村に小作人組合結成 利根発電、東京電灯に合併 原敬東京駅で刺殺 皇太子裕仁摂政となる 【歌謡曲】〈枯れすすき〉〈船頭小唄〉
	定款改正委員会 会館使用料改訂 昼夜を通して使用するもの 50円 昼間 25円 夜間 30円	大正11(1922)年 2.22 12.18	ワシントン会議調印 シベリア撤兵完了 大隈重信国民葬 【歌謡曲】〈赤とんぼ〉〈砂山〉
		大正12(1923)年	関東大震災 郡制廃止 東毛の水騒動、農民桐生赤岩に集まる 虎の門事件 撮影狙撃される 【歌謡曲】〈月の砂漠〉〈夕焼け小焼け〉
	大正13(1924)年	メートル法実施 生糸の価格暴落のため全国の製糸業者一斉に休業	

			群馬町出身詩人山村暮鳥没 【歌謡曲】〈スットントン節〉〈月は無情〉
書 上 時 代	書上文左衛門2代理事長となる 尾崎行雄米館	大正14(1925)年 1.30 9.23	日ソ基本条約調印 桐生信用金庫設立 治安維持法、普通選挙法公布 錦桜橋開通 ラジオ放送始まる 桐生ガス会社設立 野間清治雑誌「キング」創刊 【歌謡曲】〈証誠寺の狸囃子〉〈からたちの花〉
	北側の土地を新設道路敷地として市及び内務省へ寄附登記 斎藤長平理事長となる 副理事長制を廃し常務理事とする	大正15(1926)年 3.20 9.28	大正天皇崩御 新川橋開通 桐生中学校ストライキ 【流行語】〈文化住宅〉〈マルクスボーイ〉 【歌謡曲】〈この道〉〈酋長の娘〉
斎 藤 時 代	道路に寄附した北側残地を下記各氏に売買登記 上田信太郎・前原卓太郎・斎藤芳雄・片山冬之助 桐葉軒と地代協定	昭和2(1927)年 7.4 7.15	金融恐慌起こり銀行の休業続出 桐生市常備消防創設 桐生ガスKK開業 県下初のメーデー 桐生ガス供給開始 桐生輸出織物検査所落成 芥川竜之介自殺 【流行語】〈モガ・モボ〉〈何が彼女をそうさせたか〉 【歌謡曲】〈ちゃっきり節〉〈汽車ポッポ〉
	御大典記念事業として「桐生郷土史」出版決定 「桐生郷土史」配本約500部	昭和3(1928)年 5.1 10.3	普選法による初の総選挙(無産党8名当選) 新川運動場完成 上毛電鉄開通 桐生に望楼出来る 昭和天皇即位 前橋出身「資本論」最初の完訳者高島素之没 野口英世・若山牧水没 【流行語】〈モンバリ〉〈フラッパー〉 【歌謡曲】〈ヴォルガの舟唄〉〈波浮の港〉
	朝鮮商工業視察団39名米館 高田又十郎・橋本柳三郎へ53坪1合9勺を53坪計算で(坪45円、	昭和4(1929)年 3.7 11.21	アメリカに世界恐慌起こり、日本の生糸暴落(10月) 金輸出解禁令出る

藤 時 代	計2千250円) 売渡す。これを償還金にあてる 右登記	12.21	桐生昭和校開校 町名改称(桐生) プロレタリア文学隆盛 【流行語】〈大学は出たけれど〉 【歌謡曲】〈東京行進曲〉〈恋はやさし〉
	桐葉軒との契約を改める	昭和5(1930)年 1.30	ロンドン軍縮会議 内村鑑三・田山花袋没 浜口首相狙撃事件 群馬会館落成 【流行語】〈銀ブラ〉〈エログロナンセンス〉 【歌謡曲】〈モンパリー〉〈紅屋の娘〉
	社債償還期限(昭和6年9月30日)を3か年(昭和9年9月30日) 延期のこと決定	昭和6(1931)年 10.7	満州事変勃発 日本での美学の創始者前橋出身文学博士大塚保治 没 【流行語】〈パーマメント〉〈トーカー〉 【歌謡曲】〈酒は涙か溜息か〉〈巴里の屋根の下〉 (丘を越えて)
	創設功労者森宗久逝去 森宗久肖像画出来(斉木芳雄画)	昭和7(1932)年 5.12 5.27	5・15事件 桐生水道開始 東京日本橋白木屋火災 桐生本町通り舗装 【流行語】〈拳闘一致〉〈王道楽土〉〈スロース〉 【歌謡曲】〈影を慕いて〉〈アヒラン〉
		昭和8(1933)年	前橋放送局開局 日本国際連盟脱退 境野村桐生市合併 ヨーヨー大流行 【歌謡曲】〈サーカスの唄〉〈東京音頭〉〈十九の春〉
	官有地(不用水路)払下購入の件きめる 高砂町270番地先 39坪7号2勺 金635円52銭(単価16円) 事務所を本町四丁目334番地から高砂町270番地に移す	昭和9(1934)年 7.28 9.19	桐生工業学校開校 昭和天皇桐生市行幸 東郷平八郎元帥歿 ブルーノ・タウト高崎少林山に居住 【流行語】〈国防、国防色〉 【歌謡曲】〈赤城の子守唄〉〈ダイナ〉〈会津磐梯山〉
	事務所移転許可書下附	昭和10(1935)年 6.26	桐生市図書館開館 桐生織物同業組合事務所新築

新 藤 時 代			【流行語】〈国体明徴〉〈ソシアルダンピング〉 【歌謡曲】〈二人は若い〉〈野崎小唄〉
	初代理事長金子竹太郎肖像寄附受入（商家牧島要一寄附） 東側土地200坪を藤井竜二郎に坪当り45円で売却決定	昭和11(1936)年 6.27 12.10	2・26事件 メーデー禁止 大本教・ひとのみち教団検挙 【流行語】〈準戦時体制〉〈今からでも遅くはない〉 【歌謡曲】〈東京ラブソフィー〉〈忘れちゃいやよ〉 〈男の純情〉
	撞球利用者皆無となったため、撞球台2台とその付属品一切を150 円で伴某に売渡すことに決定 売却予定地（200坪）を1万1千円で桐生酒類商業組合へ売ること に決定	昭和12(1937)年 1.25 12.21	日華事変起こる 日独伊防共協定成立 第1回文化勲章 南京占領 広沢村桐生市に合併 【流行語】〈銃後〉〈尽忠奉国〉 【歌謡曲】〈人生の並木道〉〈別れのブルース〉 〈再び背広で〉
		昭和13(1938)年	国家総動員法公布 桐生市出身野間清治没 【流行語】〈木炭自動車〉 〈あーのねおっさん、わしゃかなわんよ〉 【歌謡曲】〈旅の夜風〉〈日の丸行進曲〉
		昭和14(1939)年	第二次世界大戦起こる 【流行語】〈日の丸弁当〉〈国民服〉 【歌謡曲】〈旅姿三人男〉〈九段の母〉 〈愛馬行進曲〉
		昭和15(1940)年	大政翼賛会発足 大日本産業報国会結成 桐生市商工会議所結成 【流行語】〈ぜいたくは敵だ〉〈新体制〉 【歌謡曲】〈別れ船〉〈燦めく星座〉〈荒唐の歌〉
	知名人しきりに米館（昭和17年）	昭和16(1941)年	米英と宣戦布告 【流行語】〈月月火水木金金〉 【歌謡曲】〈めんこい仔馬〉〈たきび〉

藤 時 代		昭和17(1942)年	萩原朔太郎歿・荒木寅三郎(安中出身) 秘密顧問官歿
	金属類ほとんど供出	昭和18(1943)年	学徒出陣 桐生高等工業学校・桐生工業専門学校と改称 【流行語】〈敵性語〉〈撃ちてし止まん〉 【歌謡曲】〈勘太郎月夜唄〉〈加藤隼戦闘隊〉
	この日の理事会前後から軍需工場関係者の入社申込みと銀行・会社などの名称変更しきり	昭和19(1944)年 8.5	サイパン陥落 東条内閣たおる 東京都空襲 【流行語】〈鬼畜米英〉〈すいとん〉 【歌謡曲】〈ラバウル小唄〉〈霧沈〉〈勝利の日まで〉
	群馬県商工経済会桐生支部に1号室貸与	昭和20(1945)年 2.27	東京、大空襲で廃墟となる ポツダム宣言受諾 米兵33名桐生へ進駐 桐生タイムス創刊 郷土史家岡部福蔵・南画家小室翠雲歿 【流行語】〈一億総懺悔〉〈四等国〉 【歌謡曲】〈リンゴの唄〉〈勝利の日まで〉
		昭和21(1946)年	日本国憲法公布 メーデー復活 農民運動の指導者須永好歿 【流行語】〈あっそう〉〈カストリ文化〉〈タケノコ生活〉 【歌謡曲】〈東京の花売娘〉〈かえり船〉 〈みかんの花咲く丘〉
青年部設置を決定 バッジ212個出来 1個25円で配布	昭和22(1947)年 2.10 5.26	2・1ゼネスト中止命令 社会党内閣生まれる 前原一治公選市長となる キャスリン台風桐生大被害 警察法施行で市警となる 六三制実施 県教員不適格者74名追放 【流行語】〈不運の藍〉〈アブレゲール〉〈カストリ雑誌〉 【歌謡曲】〈炭坑節〉〈東京ブギウギ〉〈とんがり帽子〉	

京 藤 時 代	<p>会館使用料を現在の5割増に決定 92歳の尾崎行雄来館昼食 火災保険新契約 170万円 (2社)</p>	<p>昭和23(1948)年 1.25 7.11 12.10</p>	<p>新制高校発足 第1回桐生成人祝 アイオン台風 古橋広之進水泳1,500mに世界新 A級戦犯処刑 【流行語】〈斜陽族〉〈老いらくの恋〉 【歌謡曲】〈湯の町エレジー〉〈異国の丘〉 〈憧れのハワイ航路〉</p>
	<p>両毛考古学会を理事室に置く</p>	<p>昭和24(1949)年 1.14</p>	<p>ドッジライン発表 為替レートきまる 群馬大学開学 桐生結婚改善委員会発足 桐生めいせんストック5万反 キティ台風 中島知久平歿 【流行語】〈ギョッ〉〈アジャパー〉〈ガチャ万コラ干〉 【歌謡曲】〈青い山脈〉〈長崎の鐘〉〈銀座カンカン娘〉</p>
境 野 時 代	<p>桐生商工会議所織物会館へ移転 消防第6分団火の見を東方物置わきに建設のため土地借用申入れ承認 弓道場寄附申入承認 境野武夫理事長となる</p>	<p>昭和25(1950)年 5.13 9.8 10.3 10.21</p>	<p>朝鮮動乱起こる。糸へん景気で桐生好況 レッドパーズ拡大 桐生市歌・市民の歌制定 桐生福祉事務所設置 【流行語】〈金へん糸へん〉〈とんでもハッパン〉 【歌謡曲】〈水色のワルツ〉〈ベサムムーチョ〉〈夜来香〉</p>
	<p>初代理事長金子竹太郎喜寿祝賀会</p>	<p>昭和26(1951)年 12.7</p>	<p>両毛線全線ディーゼルカーとなる サンフランシスコで講和条約調印 人絹糸獲得織物業者大者(桐生) 養老院開設(桐生) 第1水源地完成(桐生) 【流行語】〈社用族〉〈三等重役〉〈ノーコメント〉 【歌謡曲】〈上海帰りのリル〉〈私は街の子〉〈あざみの唄〉</p>
	<p>自動車部設置 クリスマス祭に新芸術座・群馬フィルハーモニーを呼ぶことなどをきめる</p>	<p>昭和27(1952)年 2.8 12.12</p>	<p>メーデー流血事件(皇居前) 桐生織物戦後最高の売れゆき 桐生市教育委員会発足 桐生専門店会設立 【流行語】〈忘却とは忘れ去ることなり〉〈恐妻〉</p>

境 野 時 代			【歌謡曲】〈テネシーワルツ〉〈リンゴ追分〉 〈お祭りマンボ〉
	群馬県商工課から公益法人の指定を受ける 日中友好協会事務所を置く	昭和28(1953)年 6.16 8.14	輸出不振で桐生織物操業短縮 テレビ放送開始 新川児童遊園地開園(桐生) 【流行語】〈戦後強くなったのは女と靴下〉〈電化元年〉 〈クルクルパー〉 【歌謡曲】〈君の名は〉〈街のサンドイッチマン〉 〈雪の降るまちを〉
	書上文左衛門を名誉社員に推す	昭和29(1954)年 9.25	梅田・川内・相生三村・桐生市に合併 ビキニ水爆実験で福竜丸被災 デフレで株価下落 【流行語】〈えらいことになりけり〉〈パートタイマー〉 【歌謡曲】〈お富さん〉〈オーマイババ〉 〈ラ・ヴィアン・ローズ〉
	南川潤理事死去 避雷針盗難にあう	昭和30(1955)年 10.17 12.9	毛里田村一部、桐生市に合併 日本生産性本部発足 佐久間ダム完成 【流行語】〈兵隊の位で言うと〉〈48歳の抵抗〉 【歌謡曲】〈この世の花〉〈月がとっても青いから〉
	境野武夫理事長死去 長沢義雄理事長・副理事長前原勝樹選任	昭和31(1956)年 8.15 9.28	桐生競艇はじまる し尿処理場新設(桐生) 東海村に原子力研究所できる 【流行語】〈太陽族〉〈一億総白痴化〉 【歌謡曲】〈ここに幸あり〉〈リンゴ村から〉
長 沢 時 代	澁納市税特別会議(昭和26年よりの未納総額75万6980円) 国際親善懇談会 群大工学部留学生6名招待 弓道場家屋公売公告接受 公売価格 50万6330円 公売日時 6月20日午前10時 小川建設 会館改装工事着工 同工事完成 旧3号室除去、中央ロビーに改装	昭和32(1957)年 3.1 5.24 6.4 10.15 12.20	南極予備観測隊オングル島上陸 「昭和基地」と命名 造船高世界1位となる 桐生市結婚改善委員会が桐生市生活改善委員会と改称 群大工学部火災 人工衛星成功(ソ連) 【流行語】〈ケセラ・セラ〉〈カリフン〉〈グラマー〉 【歌謡曲】〈喜びも悲しみも幾歳月〉〈夜霧の第二国道〉 〈港町十三番地〉

長 沢 時 代	桐生ロータリー倶楽部事務所設置の件承認 長沢理事長セイロンに於けるアジア・アフリカ教育会議出席 弓道場移転 「桐生倶楽部創立当時を偲ぶ夕べ」開催 創立40年記念祝賀会 前原準一郎名誉社員となる 「40年史」脱稿するも未刊行	昭和33(1958)年 4.7 4.19 9.17 10.25 11.21	ナベ底景気で失業者ふえる 桐生産業文化会館開館 桐生職業訓練所できる 【流行語】〈ナベ底景気〉〈神様、仏様、稲尾様〉 【歌謡曲】〈有楽町で逢いましょう〉〈嵐を呼ぶ男〉 (からたち日記)
	社員誕生祝を計画	昭和34(1959)年 11.6	菱町桐生市に合併 働く婦人の家完成(桐生) 【流行語】〈私の選んだ人を見ていただきます〉 〈岩戸景気〉 【歌謡曲】〈人生劇場〉〈南国土佐を後にして〉
	社員総会に桐生管絃楽団を招く	昭和35(1960)年 1.29	新安保条約調印 桐生のテレビ6000台突破 桐生厚生総合病院完成 社会党委員長浅沼稲次郎暗殺 【流行語】〈家つきカーつきババ抜き〉〈ダッコちゃん〉 【歌謡曲】〈誰よりも君を愛す〉〈潮来笠〉
	庭園改装工事始まる 初代理事長金子竹太郎胸像を庭園に移転する事に決定 桃色電話架設・土曜懇話会設定きまる 「桐生倶楽部重要記録」まとめる 台風18号来たる 社員門標300枚作る 日本ビクターKKから陶製犬の置物200個寄贈	昭和36(1961)年 3.13 4.10 7.7 8月中 9.15 10.22 12.20	市営弓道場と相撲場が市民に開放される 斎藤長平に長谷川文化賞 人間衛星成功(ソ連) 桐生市制40周年記念式典が産文大ホールで開かれる 【流行語】〈銀行よさようなら証券よこんにちわ〉 【歌謡曲】〈上を向いて歩こう〉〈銀座の恋の物語り〉 (北上夜曲)
	名誉社員前原悠一郎逝去 90才 第1回園遊会 正門鉄扉完成 電害、テラスのアクリライト40枚破損 長沢理事長4選	昭和37(1962)年 3.29 5.3 6.3 6.18 9.26	桐生市史上中下三巻完成。郷土史家八木昌平が 12年の歳月を費やした労作 公明党結成 東京への電話がダイヤル即時になる 【流行語】〈無責任時代〉〈ハイそれまでよ〉〈交通戦争〉 【歌謡曲】〈いつでも夢を〉〈遠くへ行きたい〉〈島育ち〉
	長沢理事長リオデジャネイロ市で開かれた世界教育会議に出席 群馬県知事よりの通達により、今後公益法人監督規則により群馬県	昭和38(1963)年 7.6 10.14	桐生ライオンズクラブ生まれる 荒木歓一郎市長当選

長 沢 時 代	商工労働部所管となる 国際親善の夕 群大工学部外国人留学生招待会 ガーナ国エンクルマ理工科大学助教授 ライオネルKアイダン氏講演 2階準備室改装工事完了	10.23 11.25 12.5	米大統領J・Fケネディ暗殺さる 糸価暴落大手9社自主操短 桐生市で日本教育会全国大会開かれる 桐生市役所新庁舎工事起工式 【流行語】〈巨人大崩壊焼き〉〈カギツツ〉 【歌謡曲】〈高校三年生〉〈こんにちは赤ちゃん〉 〈見上げてごらん夜の星を〉
	会館改装工事 名誉社員前原準一郎逝去	昭和39(1964)年 5.11~7.3 12.4	桐生市点字図書館開館 桐生南高校でできる 拓植憲邦発明賞受ける 【流行語】〈ウルトラC〉〈前癌状態〉 【歌謡曲】〈お座敷小唄〉〈サン・トワ・マミー〉 〈幸せなら手をたたこう〉
	倉庫より発見された古文書整理 「桐生倶楽部社報」第1号発行	昭和40(1965)年 3.26~4.7 12.1	桐生市新年祝賀式を新しい形式で産文会館で開く 【流行語】〈公害〉〈モーレッツ社員〉 【歌謡曲】〈知りたくないの〉〈柔〉〈函館の女〉
前 原 時 代	1号室冷房装置できる 前原一治理事長となる 台風被害あり	昭和41(1966)年 6.1 9.26 10.25	桐生の一部に住居表示施行 【流行語】〈クロヨン、トーゴサン〉 〈びっくりしたなーもう〉〈黒い霧〉 【歌謡曲】〈悲しい酒〉〈星影のワルツ〉〈いい湯だな〉
	ローカル紙記者との懇談会 定款改正委員会 ガーデンパーティ、長崎抜天を招く 50周年記念委員会(第1回) 50年史刊行委員会(第1回) 暖冷房工事始める。22日完工	昭和42(1967)年 3.2 5.16 5.20 9.4 10.17 12.2	桐生勤労青少年ホーム完成 【流行語】〈戦無流〉〈核家族〉 【歌謡曲】〈帰ってきたヨッパライ〉 〈夜霧よ今夜もありがとう〉
	川 村 時 代	前原一治理事長逝去 故前原理事長市民葬 川村佐助理事長となる 創立50年を偲ぶ座談会 50年史印刷終る 創立50年祝賀会	昭和43(1968)年 1.15 1.22 2.9 4.21 10.31 11.22

川 村 時 代	川村理事長再選 俳句部再発足 定款改訂 前原悠一郎胸像を宮本町自宅から倶楽部に移転	昭和44(1969)年 1月 7月 8月 9月	桐生中央デパートが完成 桐商新校舎落成 宇宙船月面着陸 【流行語】〈エコノミックアニマル〉 〈アツと驚くタメゴロウ〉 【流行歌】〈港町ブルース〉〈長崎は今日も雨だった〉
	長谷川四郎代議士を迎え時局談 文化活動委員会に予算	昭和45(1970)年 3.26 2月	両毛線高架化の調査を開始 市下水道工事進捗 両毛電算センターが始動 大阪万国博覧会 【流行語】〈ウーマンリブ〉 【流行歌】〈知床旅情〉〈圭子の夢は夜ひらく〉
	木村貞一を偲ぶ会 桐生倶楽部改築工事。都市計画広見緑拡幅事業のため、倶楽部敷地 350.82平方メートルを桐生市に売渡し、管理人室の移動、駐車場の拡張そ の他附帯工事完了 森口順四郎、金子友三郎両氏の叙勲祝賀会	昭和46(1971)年 3.2 6月 11月	桐女新校舎地鎮祭 過剰繊維破砕開始 新川遊園地閉園 東京行急行バスが廃止になる 群馬テレビ本放送 上越新幹線起工式 連続殺人鬼大久保清を逮捕 【流行語】〈ディスカバー・ジャパン〉 【流行歌】〈わたしの城下町〉〈また逢う日まで〉
	森口順四郎逝去 庭園工事終了 二代目理事長書上文左衛門逝去	昭和47(1972)年 5.18 5月 7.15	国鉄両毛線高架化事業着手 相川橋完工 桐女高梅田校舎へ 東北自動車道開業 沖繩返還 浅間山荘事件 【流行語】〈日本列島改造〉〈恥ずかしながら〉 【流行歌】〈瀬戸の花嫁〉〈喝采〉
	3代目理事長名譽社員齊藤長平逝去 森田勇治・山口茂叙勲祝賀会 齊藤長平氏を偲ぶ集い 社員家族合同納涼会を倶楽部庭園でおこなう 理事山下正夫逝去	昭和48(1973)年 1.16 1月 2.22 7月 12.10	変動相場制に移行 第一次石油危機 浅間山爆発、市内は降灰で夕暮状態 公定歩合引上げ5%に(4月)6%に(7月)7% (8月)9%(12月)と85年以來の最高値 金大中事件

川 村 時 代			茶臼山にTV中継所 足尾銅山が閉山 【流行語】〈省エネ〉 〈せまい日本そんなに急いでどこへゆく〉 【流行歌】〈神田川〉〈草原の輝き〉
	J C理事と懇談会。倶楽部の未来像について語る 美術グループの写生会が盛んに行われる 前原勝樹叙勲祝賀会 桐生倶楽部青年部同窓会	昭和49(1974)年 4.27 5月 5月 6月	5年計画で中通り線の拡幅に着手 群馬の森に近代美術館オープン 車の輸出がドイツを抜いて世界一 長島茂雄が巨人軍引退 小野田少尉帰還 両毛ガス事業協組が天然ガスの供給開始 国際きのこ会館落成 【流行語】〈狂乱物価〉〈節約は美德〉〈スプーン曲げ〉 【流行歌】〈襟裳岬〉〈二人でお酒を〉〈ひとなつの経験〉
	第一回文化祭 会館修理工事 前原勝樹個展 群馬県神田知事の話聞く(11月月次会)	昭和50(1975)年 5月 6月 11月 11月	公定歩合相次いで引下げ。4月8.5%、6月8%、 同月7.5%、10月6.5%に。 プッシュ式公衆電話登場 相生公民館が国の重文指定に 【流行語】〈複合汚染〉〈ワタシ作る人・ボク食べる人〉 【流行歌】〈北の宿から〉〈およげたいやき君〉
	元常務理事森田勇治逝去 川村理事長叙勲祝賀会 長谷川四郎建設大臣就任	昭和51(1976)年 4.13 6.19 12.24	天安門事件 ロッキード事件が発覚 クロネコヤマトの宅急便が登場 毛沢東死去 城山ゴルフ場がオープン 草木ダムが完工、貯水開始 【流行語】〈記憶にございません〉〈黒いビーナッツ〉 【流行歌】〈青春時代〉〈春一番〉〈ベッパ―警部〉
	浅田晃彦氏を招いて「南川潤を語る」会を催す 県教育委員会文化財保護課が会館の調査を行う 森喜作香港で客死 創立60周年事業として駐車場拡張を決める。桐葉軒と交渉に入る 本館外装の検査 桐生倶楽部事務員服部修氏「桐生百景」を出版	昭和52(1977)年 6月 8.25 10.23 11月 12月	中通り線拡幅工事(東小-南小)完工 初任給10万円時代到来 本県人口180万人超す 第11回参院選挙 【流行語】〈円高〉〈超法規的措置〉 【流行歌】〈UFO〉〈津軽海峡冬景色〉
	新年互礼会を兼ねて佐々木元吉、吉田亀雄、堀尾茂生、荒木勲一郎	昭和53(1978)年 1.3	日中平和友好条約調印

川 村 時 代	叙勲祝賀会。 社員総会時の社員数266名 森島秀逝去 貸室使用料改定 創立60周年記念祝典 名誉社員第5代理事長長沢義雄逝去	1.30 2.10 4.1 5.3 8.5	サラ金増加、カラオケブームも 公定歩合0.75下げて3.5%に(3日) 日足トンネル開通 【流行語】〈地方の時代〉〈サラ金地獄〉〈窓際族〉 【流行歌】〈いい日旅立ち〉〈サウスポー〉〈微笑がえし〉
	新年互礼会を兼ねて長谷川四郎、日野貞夫、小島貞、松井善作、清水三五郎叙勲祝賀会。 新理事長に前原勝樹選出 駐車場拡張計画地の返還交渉すすむ 川村理事長慰労会 会館外装大修理完了。創立当時の色調の再現に苦心 9月の月次会は「桐生倶楽部のビジョンを語る」で意見発表	昭和54(1979)年 1.3 1.30 1.30 3.26 10月	第二次石油危機 上越新幹線大清水トンネルが貫通 大間々東小開校 大間々ユネスコ協会発足 群馬県立歴史博物館開館 マザー・テレサにノーベル平和賞 【流行語】〈ウサギ小屋〉〈オジソパン〉 【流行歌】〈ブランデーグラス〉〈おもいで酒〉〈関白宣言〉
前 原 時 代	「歩く会」が第1回例会(吾妻山) 駐車場用地拡張交渉が円満妥結 森正雄理事逝去 下山嘉一郎氏、風雷賞、刀水士賞相次いで受賞	昭和55(1980)年 1.27 4.30 6.28	県文化事業団設立 県立女子大開学 この年学校内暴力事件1558件、家庭内暴力事件も102件 国鉄高架事業完工 織協と長崎屋の共同ビル完成 文化センター完成 【流行語】〈粗大ゴミ〉〈ナウイ〉 【流行歌】〈別れても好きな人〉〈雨の霽情〉
	荒木勸一郎逝去 名誉社員大川英三逝去 創立60周年記念事業大駐車場完成60台 佐々木元吉逝去 駐車場拡張工事のため庭木を撤去、桐生が岡公園に移植する	昭和56(1981)年 1.10 7月 9.8 9.30	ローマ法皇ヨハネ・パウロ2世来日 対米自動車輸出規制きまる 城の岡団地完工 ミツバビル落成 梅田大橋完成 市政60周年 【流行語】〈ハチの一刺〉〈ブリッコ〉 【流行歌】〈奥飛騨戀情〉〈ルビーの指輪〉
時 代	新年互礼会席上にて生存者叙勲を受けた福田良四郎、田島常次郎、松島武雄3氏に銀盃を贈る 永井アキジ事務員が退職 倶楽部会館が「日本近代建築総覧2000棟」に収載される	昭和57(1982)年 1.3 12.8 12.30	織物会館新館完成 上越新幹線が開通 赤城北面有料道路が開通 NTTがテレホンカードを発行 日航機羽田沖に墜落

前 原 時 代			ホテル ニュージャパン火災 長崎屋オープン 【流行語】〈逆噴射〉〈ほとんどビョーキ〉 【流行歌】〈北酒場〉(ラヴ・イズ・オーヴァー)
	服部事務員が退職 吉田展雄元理事が逝去	昭和58(1983)年 10.21 12.10	桐生駅連続立体交差完成祝賀式 新島学園女子短大が開学 田中元首相に4年の実刑判決 サラ金地獄社会問題化 パソコン急速普及 【流行語】〈勝手連〉〈おしん〉 【流行歌】〈矢切の渡し〉〈三年目の浮気〉
	3月月次会は「ニューメディアの中心、そして新時代の暮らしを支えるキャプテンシステム」の話と実演をNTTの担当部長を招いて行う 会費の納入を銀行振込にする 清涼飲料自動販売機を設置 元職員永井アキジさん逝去	昭和59(1984)年 10.12	桐生広域産業デザイン振興会設立 国鉄足尾線存続のため沿線市町村で特別乗車運動を実施 国鉄の分割・民営化を明示 【流行語】〈ピーターパン症候群〉〈くれない族〉 【流行歌】〈夫婦坂〉〈浪花節だよ人生は〉
	会報編集担当が書上理事から小池理事にかわる 県近代美術館主任学芸員山田烈さんの話「美術・文化博物館」 桐俱、懇話会が盛んになる 日本考古学会会員周東隆一さんの話「美和神社と加茂神社について」 忍山窯、増田晋さんを訪問 「郷土の文化財について」萩原教育長 「赤城の伝説を訪ねて」	昭和60(1985)年 1.9 4月 5月 5月 9月 11月 12月	郷土資料展示ホールオープン 全日本花いっぱい桐生大会 日航機が多野郡御巣鷹山に墜落 グリコ森永事件 豊田商事倒産 阪神タイガース21年ぶりに優勝 【流行語】〈金風疲勞〉〈新人類〉〈家庭内離婚〉 【流行歌】〈恋におちて〉〈ミ・アモーレ〉
	ビデオ部発足 倶楽部北からの車両進入禁止通達が桐生警察署より示される。対応策を協議 社員笹川免氏衆議院議員に初当選 特別例会は「秩父路の奇祭、文化財を訪ねて」を実施	昭和61(1986)年 3.27 5.27 6月 10月	衆参同日選挙で自民党圧勝 東証出来高23億株で史上最高 狂乱地価。東京田園都市は前年比97%の上昇で話題に 【流行語】〈亭主元気で留守がいい〉〈やるっきゃない〉 【流行歌】〈無錫旅情〉〈天城越え〉
平野時代	新理事長に平野元吉選任 委員会の新設と各称変更①管理委員会を営繕委員会と改称建物の維持管理、備品購入時の調査研究②会員増強委員会と企画委員会を新設	昭和62(1987)年 1.29 4.8	統一地方選で自民大敗 NY株式市場大暴落(ブラックマンデー) 岡本綾子が全米女子プロ賞金王に 広島カープ衣笠祥雄が連続出場世界記録を樹立

平 野 時 代	倶楽部の北方からの進入禁止問題が解決 通信事務の宛名書きを手書きからワープロ化へ 前理事長前原勝樹氏「奥の細道を辿りて」の出版祝賀会 川村名誉社員が桐生市名誉市民に推挙される	4月 5月 6月 12月	【流行語】〈ジャパンバッシング〉〈ハナキン族〉 【流行歌】〈百万本のバラ〉〈人生いろいろ〉
	創立70周年記念桐生倶楽部文化祭 危険防止のため階段に手摺りを取りつける 6号室東側に別館（20坪）が完成。とりあえずは国際ロータリー 第256地区ガバナー事務所として貸与	昭和63(1988)年 5.7 5.20 11.20	昭和天皇崩御 東京ドーム落成 青函トンネル開通 【流行語】〈言語明瞭意味不明瞭〉〈マスオさん現象〉 【流行歌】〈酒よ〉〈乾杯〉
	会館増築工事完了 名誉社員川村佐助逝去 開館使用料を20%アップ 広間に音響装置を設置 改訂社員名簿作成 歩く会100回を記録	平成元(1989)年 2.21 8.10 10.9 10月 11.9	大川美術館開館 消費税実施 中国天安門事件 美空ひばり死去 横浜ベイブリッジ開通 【流行語】〈セクハラ〉〈ケジメ〉 【流行歌】〈川の流れるように〉〈風の盆恋歌〉
	音楽鑑賞会を新設 あづまやを修繕 バルコニー修理 化粧室を婦人用トイレに改造 奥村稔画伯寄贈の絵画を別の小品と交換寄贈いただく 前庭南寄りに新設の桐生ロータリークラブ事務局棟を桐生倶楽部に 寄贈される 桐生市政70周年記念「ふるさと学習マラソンセミナー」で小池副 理事長が「桐生の文化と桐生倶楽部」のテーマで講演	平成2(1990)年 3.7 3.7 3.7 3.7 12.14 10月	気象協会がスギ花粉飛散状況の予報を始める 原性大腸菌O157を検出 日本の景気減速明らかに 【流行語】〈あげまん〉〈アッシー君〉 【流行歌】〈真夏の果実〉〈恋唄綴り〉
塚 越 時 代	新理事長に塚越平人選任 会報の発行回数が隔月年6回に、配布方法も郵送から直接宅配へ 桐生倶楽部社員バッジ出来る 会館ライトアップ点灯式、別館オープン 広間床面の補強修繕完了 前原勝樹元理事長逝去 別館にシャンテリア新設	平成3(1991)年 1.29 6月 7.15 8.1 8月 9.3 11月	湾岸戦争始まる 雲仙普賢岳の火砕流で死者 ソ連邦消滅 米国経済GNP前年比2.1%でマイナス成長 桐生町誕生4百年 消防本部庁舎落成 桐信、中信、上信が合併 平和東証二部上場 【流行語】〈地球にやさしい〉 〈ウィークエンド ファミリー〉 【流行歌】〈しゃぼん玉〉〈あなたに逢えてよかった〉

塚 越 時 代	<p>倶楽部テレホンカード製作、配布3百枚、9百円 懇話会2月例会は安吾忌に因んで「坂口安吾、桐生への引越し記念日」 2階広間の机、椅子を新調 今年から大出表彰者にも銀盃を贈って祝意を表することになる 館内壁面の落剥事故を機に強度点検と保険加入 ロビーに写真部の作品を展示</p>	平成4(1992)年 1月 2月 4.9 5.7 10月	<p>日本医師会が尊厳死を容認 太陽神戸三井銀行がさくら銀行に 東京山手線全線が終日禁煙に 彦部屋敷が国重文に指定される 中島源太郎元文相逝去 【流行語】〈バツイチ〉〈ら抜き言葉〉 【流行歌】〈都会の天使たち〉〈白い海峽〉</p>
	<p>桐生青年会議所事務棟地鎮祭 4月理事会で利息収入の大幅減の会計報告あり。公定歩合の引下げが理由 本館軒下の鳩のフン害が問題に 写真部会「有鄰館と掛井五郎の作品を撮る」。1号室</p>	平成5(1993)年 3.15 4.10 9月	<p>皇太子妃に小和田雅子さん内定 衆院総選挙で自民党過半数割れ、自民党内閣終幕 ビル・クリントンが米第42代大統領に就任 【流行語】〈天の声〉〈イエローカード〉〈コギャル〉 【流行歌】〈無言坂〉〈真夏の夜の夢〉</p>
	<p>21委員会を新設してまちおこしに取り組む 女性社員人会の可否が話題に。検討課題とする 桐生JC事務棟が完成(木造平家建53・82平方米) FAX購入。社員への通信費軽減がねらい 倶楽部西側隣地の所有地を市に寄付することを承認</p>	平成6(1994)年 4月 7.22 11.9	<p>PL法成立 関西国際空港開港 村山富市が首相に就任 貴ノ花が横綱に昇進 コランバス通り全線開通 幸橋線オリオン座通り全面対面交通に 【流行語】〈価格破壊〉〈同情するならカネをくれ〉 【流行歌】〈春よ来い〉〈純愛ラブソティ〉</p>
	<p>インターネットの勉強会を開く。時代の流れもあり参加者多く盛況であった 3月月次会は阪神大震災で復旧工事に携った体験を聞く</p>	平成7(1995)年 3.26 3月	<p>阪神大震災発生 東京地下鉄に猛毒サリンガスが撒かれて死者9人 桐生の人口、伊勢崎に逆転され、県内5位に 三共が東証2部上場 【流行語】〈無党派〉〈ああ言えば上裕〉 【流行歌】〈TOMORROW〉〈HELLO〉</p>
	<p>会館ロビーにピアノが入る。須永社員からの寄贈 田村聡子フォルテピアノリサイタルを開催 80周年記念事業として全館の補修工事実施。屋根瓦を特注のほか 外部塗装、前庭整備等 桐生倶楽部建物が「登録文化財」第1号に指定される</p>	平成8(1996)年 6.19 10月	<p>小選挙区比例代表並立制での初の総選挙 ペルーの日本大使館占拠事件 わたらせガス営業開始 ブリクラ人気桐生でも 【流行語】〈援助交際〉〈チョベリバ〉〈チョベリグ〉 【流行歌】〈chase the chance〉</p>
<p>平成9年度予算は思い切って緊縮予算に。平成10年度より固定資産税の優遇措置廃止で、180万円前後の増税となるため。善後策を</p>	平成9(1997)年 5.6	<p>香港返還 ダイアナ元英皇太子妃が事故死</p>	

塚 越 時 代	<p>協議 文化財登録制度の講演会を文化庁調査官を講師に招いて行う。於織物会館旧館 3月月次会。山田かまち美術館の広瀬館長から「山田かまち」の話を聞く 桐生倶楽部会報「100号」8月を発行</p>	<p>3月 8月</p>	<p>神戸で児童連続殺傷事件（酒鬼薔薇聖斗）発生 桐生文化会館落成 ファッションタウン桐生推進協設立 県立あさひ養護新校舎が完成 カニ川通り線完成 【流行語】〈日本版ビックバン〉〈失楽園〉 【流行歌】〈カラオケ10位10曲から演歌消える〉</p>
	<p>金谷理事退任 80周年行事の一環として社員名簿を改訂出版</p>	<p>平成10(1998)年 1.30</p>	<p>桐高、理数科を新設、男女共学に 永楽町線が対面交通に 栄養学園が閉園 休眠中の桐生観光協会が再出発 市内を舞台にした映画ロケ目白押し 錦桜橋、赤岩橋架け替え工事着工 山一証券廃業</p>

名簿作成にご協賛いただいた

企 業 芳 名

織物・編物用原料糸販売
各種燃糸製造販売

合川村株式会社

取締役社長 川村 治朗

〒376-0035 桐生市仲町3丁目15番6号
電話 0277-44-4171(代表)
FAX 0277-44-4175


高級紋織物製造
婦人服地
インテリア織物
バッグ地・その他



共立織物株式会社

取締役会長 小池 久雄

〒376-0011 桐生市相生町2丁目398番地
TEL 0277-53-3155(代)
FAX 0277-54-2488

 KIRYU GAS GROUP

FOR YOUR FINE LIFE!



桐生ガス株式会社

本社 桐生市仲町36-32 ☎0120-44-8141
相生営業所 桐生市相生町5-458 ☎0120-46-8141

桐生プロパンガス株式会社

本社 桐生市仲町3-6-32 ☎0120-05-8121

全酒類卸売業
麒麟ビール特約店



株式会社

矢野本店

本社 桐生市本町2丁目6番30号
電話 0277-45-2008代
広沢事業所 桐生市広沢町6丁目276-1
電話 0277-52-2008代
支店 伊勢崎市三光町15番8号
電話 0270-25-0120代



株式会社

イイヤマ

代表取締役社長 飯山順一郎

〒376-0035 桐生市仲町1-9-20 TEL (0277) 44-5601
FAX (0277) 43-3311

精神神経科・内科・小児科

医療法人岸会

岸病院

院長 岸 芳 正

桐生市相生町2-277
TEL 0277 (54) 8949
FAX 0277 (54) 8956

広幅織物・編物・企画・産元商社

二國株式会社

桐生市相生町5丁目13-4
TEL 0277 (52) 4125 (代表)
FAX 0277 (52) 4129

新刊書・学習参考書・専門書
学用文具・OA機器・製図用品

心のふれあいを大切にする店

近江屋書店

本店 桐生中央商店街 TEL 45-3270(代)
長崎屋店 桐生市永楽町 TEL 43-5065

各種ニット生地製造販売

桐生トリコット株式会社

代表取締役 五十嵐健雄

桐生市琴平町11-44
TEL 0277 (44) 9078(代)
FAX 0277 (43) 8908

藤江醫院

内科・胃腸科・循環器科

診療時間 月～金 8:00～12:00 14:00～18:00
土 8:00～13:00

院長 藤江敏雄
副院長 藤江篤

桐生市本町4丁目314番地
TEL 0277 (22) 7 7 7 7
FAX 0277 (22) 2 0 1 3

保険のことなら
おまかせ下さい。

住友海上・同和火災・三井海上・安田火災 代理店
A I U ・大和生命・東京海上

森合資会社

桐生市本町1-3-11
TEL (0277) 22-2001
FAX (0277) 22-6435

誠実と技術

建設大臣許可(特-6)第2601号

桐生建設株式会社

代表取締役 吉野 一郎

本社 桐生市宮前町二丁目10番41号 ☎0277(22)5112
事業所 桐生・太田・伊勢崎・前橋・足利

北川眼科医院

院長 北川 洋

(有)北川コンタクトレンズ

桐生市本町4丁目95-3
TEL (0277)44-5070
(0277)44-1010
FAX (0277)22-2129

Toyoda
products

- ニューオフィスを推進する
総合事務機器メーカー

株式会社 トヨタプロダクツ

本社・工場：〒376-0011 桐生市相生町3丁目800-3
TEL:(0277)52-8811・FAX:(0277)52-8830
第一工場：〒376-0002 桐生市境野町2丁目822
TEL:(0277)44-8811・FAX:(0277)44-8830

不動産鑑定士 税理士

マサ ユキ
関口全之

桐生市新宿3丁目1番19号
TEL 0277-45-2238
FAX 0277-22-5190

八重衣

やえごろも

—優雅さと格調を伝える—

佐啓産業株式会社

取締役社長 佐藤 富三

本社 桐生市天神町2丁目9番7号 Tel 0277-22-8811

製造販売

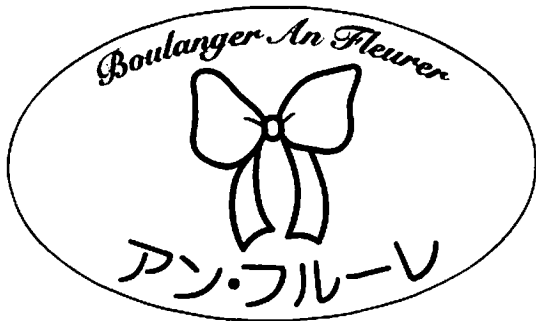
各種伴天・踊り衣装・インテリア・広巾捺染加工

染 野田染工株式会社

本社 桐生市新宿2丁目1番31号
TEL 0277(44)代表2702番
FAX 0277(43)8863

笠懸工場 新田郡笠懸町鹿150-2
TEL 0277(76)6384番
FAX 0277(43)8863

焼きたてのパン



桐生市広沢町1丁目 交差点際 TEL 40-2380

(営業時間) 8:00am~8:00pm


——— 火曜定休 ———

桐生を離れて暮らす

家族・友人にふるさとの便り

桐生タイムス

郵送料込み 1カ月2,800円

●お申し込みは  0120・894946

ハヤクヨクヨム

創立80周年改訂
桐生倶楽部社員名簿

平成10年11月10日発行

発行 社団法人 桐 生 倶 楽 部

〒376-0035

桐生市仲町2-9-36 電話(0277)45-2755

制作・発行人 塚 越 平 人